

【柏木の単連】
クリーガーの秘める可能性に注目。3走前の京都で1600mを1分32秒6でGⅡ制覇したは、あれが初の1600mだった。2度目の骨折後の2走も、中身は完敗ではない。でも、中身は完敗ではない。
1 ブラックムーン
○西浦師=ひとと叩きで良くなっている。ちょっとドレーストは切れないとこそこそ使ってるが、持ち味が出せれば脚を使えるし、持ち味が出せれば脚を使えるし、持ち味が出せば脚を使える。折り合いを思っている。良馬場でやりたい。
【評価】重賞ではひと息だが、4走前は抜群の瞬発力見せて、レコード勝ち。一発狙う。
▼折り合えれば
2 アメリカズカツプ
○音無帥=見た目の成長はもうひとつだが、輸送距離離し(京都なら体も減らない。折り合いをつけて最後ひと伸びできれば)
【評価】京都2勝はいずれも道悪。距離実績でも見劣る。
3 ヤングマンパワー
○手塚師=この枠ならロスなく運べるね。昨年は不完全燃焼だったが、今年は鞍上が手の内に入ってくれているし、流れにのれば大崩れはない馬。自分から早め早めに動いて行きたい。
【評価】昨年⑯着、3走前からもGⅠで力差。⑫に先着し重賞Vあるが、コース実績欠く。
▼ダメージない状態
4 サングレーヴ
○浅見助手=あの馬場で走ったダメージなく、いい状態で出たれる。斤量差が縮まり、相手も強くなるので楽ではないが、GⅠでペースが速くなるぶん、イルでも折り合いはつくはず。

【クルーガー】の秘める可能性に注目。3走前の京都1600mを1分32秒6でGII制覇は、あれが初の1600mだった。2度目の骨折後の2走も、中身は完敗ではない。

○西浦師＝ひとと叩きで良くなるている。ちょっと難しいところはあるが、ラストは切れの脚が使えるし、持ち味が出せればまだ思っている。良馬場でやりたい

【評価】重賞ではひと息だが、4走前は抜群の瞬発力見せてレコード勝ち。一発狙う。

▼持ち味出せれば

○音無師＝見た目の成長はもうひとつだが、輸送距離短い京都なら体も減らない。折り合いをつけて、最後ひと伸びできればもう道悪。距離実績でも見劣る。

■大崩れしない

③ ヤングマンパワー

○手塚師＝この枠ならロスなく運べるね。昨年は不完全燃焼だったが、今年は鞍上が手の内に入れててくれているし、流れにのれば大崩れはしない馬。自分から早め早めに動いて行きたい。

【評価】昨年16着、3走前からもG1で力差。**②**に先着し重賞Vあるが、コース実績欠く

、ひもった。重うかのにたゞ道を留フて。これから

本紙の見解

主役は充実エアスピネル

安田記念出走馬が主力を形成するが、着順はあくまで参考。勝ったサトノアラジンは強いが、直線大きな不利があったエアスピネルにも同等の価値を認めた。重賞3勝含め、マイル実績は抜群。前走の富士Sは楽勝だった。ただ一頭の4歳馬で、目下の充実ぶりを評価。やはり安田記念で不利のあったレッドファルクスが相手筆頭。【波乱含み】

WIN5(5)

京都	馬	単
11R	11⇒7	7
	11⇒12	12
	11⇒5	5
	7⇒12	12
	11⇒4	4
	11⇒18	18
	11⇒9	9

3連単	フォーメーション	1着
11		
2着	4[5]7[9]12[18]	
3着	4[5]9[7]12[18]	(30点)

3連複	過去の実績	7	12	11	12	5	11	9
7	11	12	5	11	12	5	11	9
5	7	11	12	5	11	12	4	11
4	7	11	12	5	11	12	4	11
7	11	12	5	11	12	4	5	11
7	11	12	5	11	12	4	5	11
5	11	12	4	11	12	3	11	18
4	7	11	12	3	11	12	3	11
7	11	12	3	11	12	3	11	18

3連複	過去の実績	7	12	11	12	5	11	9
7	11	12	5	11	12	4	11	18
5	7	11	12	5	11	12	4	11
4	7	11	12	5	11	12	4	11
7	11	12	5	11	12	4	5	11
7	11	12	5	11	12	4	5	11
5	11	12	4	11	12	3	11	18
4	7	11	12	3	11	12	3	11
7	11	12	3	11	12	3	11	18

レース展開	内	逃げ	好位	中団	後方
Cコースに移り土曜は雨。	外	③	⑥	①③	
⑧は平均ペース	⑩	⑨	⑫	⑭	⑯
逃げ	⑪	⑮	⑬	⑰	⑲
好位	⑫	⑯	⑰	⑳	⑴
中団	⑬	⑰	⑱	⑳	⑴
後方	⑳	⑴	⑵	⑶	⑷
平均ペース	⑴	⑵	⑶	⑷	⑸

13	グラランシルク
○戸田師	2週続けてしっかり馬をできたように、前走のダメージはない。京都外回りはまだ走らなくなつた。条件に左右されず、伸びしろに期待。
□	安田記念で願念のG1制覇。不良馬場の前走は度外視でき距離短縮も歓迎見直し。
△	不振の馬場だと思われるが、やはり安田記念で充実ぶりを評価。やはり安田記念で充実ぶりを評価。やはり安田記念で充実ぶりを評価。
▲	重賞ではひと息でも前

14	ガリバルディ
○	田代助手前走はかなりの道幅だったが、走り切っていい道幅ではない。京都外回りはまだ走らなくなつた。条件に左右されず、伸びしろに期待。
△	安田記念で願念のG1制覇。不良馬場の前走は度外視でき距離短縮も歓迎見直し。
▲	重賞ではひと息でも前

15	ムーンクレスト
○	西園師1週前は坂路で50秒
△	清水久師前走は日々と馬場が、自分で馬群を弾いて抜け出しあとは良馬場でやらせたい。
▲	ケタ着順続きたまが、自分で馬群を弾いて抜け出しあとは良馬場でやらせたい。
■	走は道幅以外で善戦。ここで注目が必要。

16	ワインガニオン
○	西園師1週前は坂路で50秒
△	清水久師前走は日々と馬場が、自分で馬群を弾いて抜け出しあとは良馬場でやらせたい。
▲	ケタ着順続きたまが、自分で馬群を弾いて抜け出しあとは良馬場でやらせたい。
■	走は道幅以外で善戦。ここで注目が必要。

17	ジョヨーストリクトリ
○	清水久師前走は日々と馬場が、自分で馬群を弾いて抜け出しあとは良馬場でやらせたい。
△	ケタ着順続きたまが、自分で馬群を弾いて抜け出しあとは良馬場でやらせたい。
▲	走は道幅以外で善戦。ここで注目が必要。

18	ペルシアンナイト
○	池江寿師線が細かく春よ
△	吉馬相手だった前走(5着)だが、相手は一級競走で脚がたま
▲	走は道幅以外で善戦。ここで注目が必要。

19	ペルシアンナイト
○	池江寿師線が細かく春よ
△	吉馬相手だった前走(5着)だが、相手は一級競走で脚がたま
▲	走は道幅以外で善戦。ここで注目が必要。

20	ペルシアンナイト
○	池江寿師線が細かく春よ
△	吉馬相手だった前走(5着)だが、相手は一級競走で脚がたま
▲	走は道幅以外で善戦。ここで注目が必要。

21	ペルシアンナイト
○	池江寿師線が細かく春よ
△	吉馬相手だった前走(5着)だが、相手は一級競走で脚がたま
▲	走は道幅以外で善戦。ここで注目が必要。

22	ペルシアンナイト
○	池江寿師線が細かく春よ
△	吉馬相手だった前走(5着)だが、相手は一級競走で脚がたま
▲	走は道幅以外で善戦。ここで注目が必要。

23	ペルシアンナイト
○	池江寿師線が細かく春よ
△	吉馬相手だった前走(5着)だが、相手は一級競走で脚がたま
▲	走は道幅以外で善戦。ここで注目が必要。

24	ペルシアンナイト
○	池江寿師線が細かく春よ
△	吉馬相手だった前走(5着)だが、相手は一級競走で脚がたま
▲	走は道幅以外で善戦。ここで注目が必要。

25	ペルシアンナイト
○	池江寿師線が細かく春よ
△	吉馬相手だった前走(5着)だが、相手は一級競走で脚がたま
▲	走は道幅以外で善戦。ここで注目が必要。

26	ペルシアンナイト
○	池江寿師線が細かく春よ
△	吉馬相手だった前走(5着)だが、相手は一級競走で脚がたま
▲	走は道幅以外で善戦。ここで注目が必要。

27	ペルシアンナイト
○	池江寿師線が細かく春よ
△	吉馬相手だった前走(5着)だが、相手は一級競走で脚がたま
▲	走は道幅以外で善戦。ここで注目が必要。

28	ペルシアンナイト
○	池江寿師線が細かく春よ
△	吉馬相手だった前走(5着)だが、相手は一級競走で脚がたま
▲	走は道幅以外で善戦。ここで注目が必要。

29	ペルシアンナイト
○	池江寿師線が細かく春よ
△	吉馬相手だった前走(5着)だが、相手は一級競走で脚がたま
▲	走は道幅以外で善戦。ここで注目が必要。

30	ペルシアンナイト
○	池江寿師線が細かく春よ
△	吉馬相手だった前走(5着)だが、相手は一級競走で脚がたま
▲	走は道幅以外で善戦。ここで注目が必要。

31	ペルシアンナイト
○	池江寿師線が細かく春よ
△	吉馬相手だった前走(5着)だが、相手は一級競走で脚がたま
▲	走は道幅以外で善戦。ここで注目が必要。

32	ペルシアンナイト
○	池江寿師線が細かく春よ
△	吉馬相手だった前走(5着)だが、相手は一級競走で脚がたま
▲	走は道幅以外で善戦。ここで注目が必要。

4歳以上海外G Iでも傾向は同じで、4勝は前走④着以下だった。4歳以上のデイブインパクト産駒が国内の平地G Iを勝った時の前走着順は「0427」であり、過半数は前走④着以下だった。

4歳以上のデイブインパクト産駒が「前走④着以下」で国内の平地G Iを勝った時の前走着順は「0427」であり、過半数は前走④着以下だった。



大川 浩史

4歳以上のデイブインパクト産駒が「前走④着以下」で国内の平地G Iを勝った時の前走着順は「0427」であり、過半数は前走④着以下だった。

4歳以上のデイブインパクト産駒が「前走④着以下」で国内の平地G Iを勝った時の前走着順は「0427」であり、過半数は前走④着以下だった。